

「(仮称)高円こども園」 について



【日時】平成27年4月24日（金）

【場所】東市幼稚園

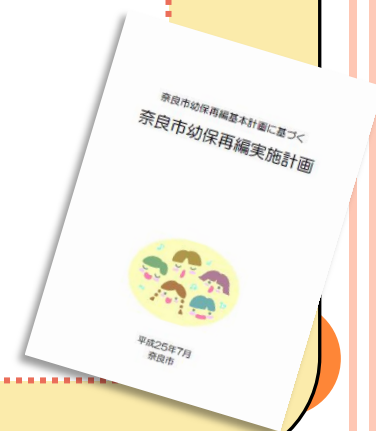
奈良市子ども未来部
子ども政策課

① 幼保再編とは

本市では、市民の皆様がこれからもずっと、「本当に安心して子どもを生み、育て、子育てに大きな喜びを感じることができる」環境づくりのため、市立幼稚園と市立保育所を一体化した「市立こども園」に再編することを計画的に進めています。

市立こども園一覧

H 21 . 4	「富雄南」
H 22 . 4	「都祁」
H 24 . 4	「左京」
H 26 . 4	「青和」 ・ 「都跡」
H 27 . 4	「帯解」 ・ 「月ヶ瀬」



② 「市立こども園」とは

長い歴史の中で、子どもや保護者と手をたずさえながら培ってきた奈良市の教育・保育

市立幼稚園

市立保育所

再編による幼保一体化

「市立こども園」
(幼保連携型認定こども園)

教育・保育を
一体的に提供

地域における
子育て支援



年齢別提供サービス

保育を必要
としない

保育を必要
とする

3～5歳
就園児

教育・保育

延長利用

給食

0～2歳
就園児

教育・保育

延長利用

給食

未就園児

親子登園や子育て相談
担当職員を各園配置



新しい幼児期の教育・保育のかたち I

子ども本位の教育・保育の充実

これまでの幼稚園児・保育園児が、ごく当たり前と一緒に生活できる、入園から小学校就学までの一貫した教育・保育を担う一体型施設として、年齢に応じた適切な集団規模のなかで相互に支え合い育ち合える、子ども主体の教育・保育を実施します。



たくさんの友達と遊ぶのたのしい♪
次は何して遊ぼうか！！

新しい幼児期の教育・保育のかたち II

保育サービスの拡大

給食・延長保育など、これまでの幼稚園や保育所のもつ機能がさらに充実することで、3歳児からは保護者の就労状況等に関わりなく施設を利用できるようになります。

また、特別な支援を必要とする子どもの受け入れ態勢なども充実します。

安心して子どもを園に預けて働けるね。



こども園の基本的な1日のながれ イメージ図

時間	[3号認定] 保育園的な利用の 0・1・2歳児	3・4・5歳児	
		[2号認定] 保育園的な利用	[1号認定] 幼稚園的な利用
	[開園]		
7:30	順次登園	順次登園	
9:00			登園
	保育	教育・保育 (共通利用)	
	昼食(給食)	昼食(給食)	
	午睡	教育・保育 (共通利用)	
14:00		(午睡)	降園
	保育	保育	延長 利用
17:00	順次降園	順次降園	
18:30	[閉園]		

※ 時間等は、
目安です。

【共通利用時間】

年齢ごとに学級で活動し、全員が一緒に遊んだり給食を食べたりします。



みんなで食べる
給食はとっても
おいしいよ!

新しい幼児期の教育・保育のかたち Ⅲ

子育て支援の推進

こども園に通っていない子どもの家庭も含め、子育て中の親子の居場所や仲間づくり、子育て相談、情報提供などを通して、地域の子育て支援の拠点として、安全・安心な子ども・子育て支援を行います。

小さな子どもをもつ親同士、
子育て情報が交換できて助かるわ。



市立こども園の保育料

- 施設形態が「市立幼稚園、保育所、こども園」のいずれであっても、お子様の年齢と父母の所得に応じた負担（現在の保育園保育料の算定方法）となります。
- また、所得の状況と合わせて、利用形態（長時間利用・短時間利用等）やサービスの利用量（延長利用等）などによって保育料が算定されることとなります。

③ 東市幼稚園の再編について I

本市では、平成27年3月30日付けで次のように再編方針を決定しました。

幼保再編について

「奈良市幼保再編実施計画」に基づき、『東市幼稚園』と『高円保育園』を再編し一体化することで、こども園へ移行します。

[設置目標年]

平成29年4月からこども園へ移行

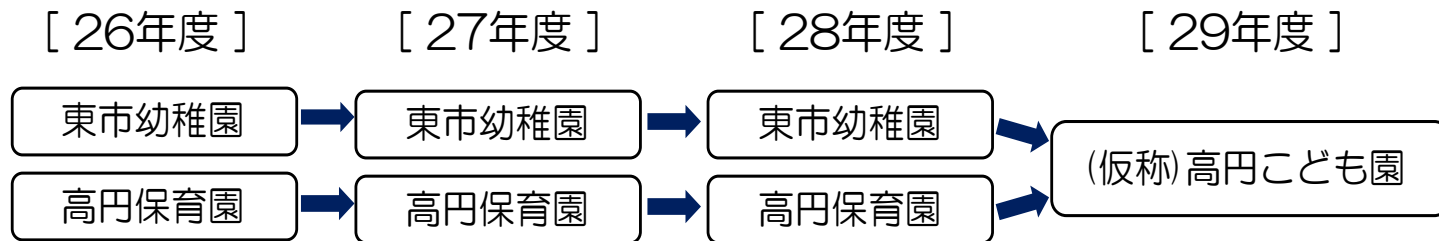
[活用施設]

既存施設を有効活用するとともに、適切な集団規模で就学前の教育・保育を総合的に提供していくための施設として、乳児から幼児までの子どもたちが幅広く生活することができる高円保育園舎を活用します。

➤ 必要に応じて施設改修を平成28年度に実施予定

③ 東市幼稚園の再編について Ⅱ

スケジュール概要



(方針決定 → 改修内容の検討 → 改修工事)

- こども園へのスムーズな移行を図るため、在園中に(仮称)高円こども園へ移行することを前提に東市幼稚園の園児募集も継続します。

幼保再編に向けて

こども園への移行に向けて、積極的に幼稚園と保育園間の園児交流や教職員研修等を実施します。